

The Joy of the Demitasse Cup

デミタスカップの愉しみ

シノワズリからアール・デコ、デザインの大冒険



2021.8.24 Tue. — 10.10 Sun.

土日祝日・最終週は日時指定制

開館時間：午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで) 休館日：月曜日(ただし9月20日は開館)、9月21日(火)、24日(金)
入館料：一般800円(640円)、大学生640円(510円)、高校生・60歳以上400円(320円)、小中学生100円(80円)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、
土・日曜日、祝日および10月5日(火)以降の
最終週は「日時指定制」を予定しております。
詳細は当館ホームページでお知らせいたします。
お出掛けの際は、最新の情報をご確認ください。

* ()内は渋谷区民の入館料 * 土・日曜日、祝休日、及び夏休み期間中は小中学生無料 * 毎週金曜日は渋谷区民無料 * 障がい者及び付添の方1名は無料

主催：渋谷区立松濤美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会 協賛：ライオン、DNP大日本印刷、損保ジャパン、日本テレビ放送網
特別協力：リボリアンティークス、ロムドシン



渋谷区立松濤美術館
THE SHOTO MUSEUM OF ART

① スポード《金彩花卉文蝶ハンドルトロンブルーズ形カップ&ソーサー》1790-1820年 ② サルヴァーティ、1800年代後期
③ ノリタケ《薔薇文金点盛カップ&ソーサー》1891-1915年 ④ マイセン《貼りつけ花鳥とスノーボール蓋付きカップ&ソーサー》1860-1880年
⑤ アダレイ《金彩薔薇園カップ&ソーサー》1886-1905年 ⑥ リチャード・ジリ、1900年頃 ⑦ スポード《伊万里写し花卉文カップ&ソーサー》1810年頃
⑧ エルンスト・ヴァーリス《金彩クローバー文カップ&ソーサー》1897-1906年

〒150-0046 東京都渋谷区松濤2-14-14
TEL.03-3465-9421 <https://shoto-museum.jp>

すべて村上和美氏蔵



①



②

濃いコーヒーを飲むための小さなコーヒーカップ「デミタス」。ヨーロッパでテーブルウェアと食文化の様式が確立した19世紀、必ずしもセットに限られることなく、カップ単独でも使用される異様な存在として現れました。この頃のヨーロッパでは中産階級が勃興し、彼らの間にコーヒー文化が浸透しました。そして焙煎・抽出技術が発展し、多様なコーヒーの楽しみ方が広がるにつれ、デミタスカップの需要も増え、様々なデザインが誕生することになったのです。

本展では、2000点以上のデミタスカップを所蔵する村上和美氏のコレクションから約380点を厳選して展示いたします。19～20世紀に欧州の名窯が産んだジャポニスムや、アール・ヌーヴォー、アール・デコのデザインなど当時の流行を反映したもの、日本の輸出製品、「超絶技巧」ともいえる繊細な装飾が施されたものなど、多彩なデミタスカップを紹介します。

村上氏は有名窯に限定せず、創造性の輝く優品に注目して収集しています。本コレクションならではの、一客一客表情の異なる個性豊かなデミタスカップの魅力をご堪能ください。

- ① ロイヤルドルトン《花東文金彩テニスセットカップ&ソーサー》1891-1902年
- ② ロイヤルウスター《金彩ジュエル透かし彫りカップ&ソーサー》1880年頃
- ③ ミントン《花鳥文パティオパットカップ&ソーサー》1895年頃
- ④ レノックス《金彩すずらん文スクエア台カップ&ソーサー》1906-1924年
- ⑤ コーブランド《アラベスク文カップ&ソーサー》1880年
- ⑥ ロイヤルバイロイト《薔薇のつぼみ形カップ&ソーサー》1902-1920年代



③



⑤



④



⑥

●記念講演会

「魅惑のデミタス—秘められた歴史、技法から収集まで」

9月5日(日)午後2時～(約1時間30分) 地下2階ホール
講師:岡部昌幸氏

(本展監修者、帝京大学教授、群馬県立近代美術館特別館長)
* 無料(要入館料) * 定員30名(申し込み先着順)
* 事前申し込みが必要です。「デミタス展9/5講演会」係まで

●特別イベント

「集めて愉しむデミタスカップ」

所蔵者の村上和美氏を迎え、ご所蔵のカップ&ソーサーを拝見しながらデミタスカップの魅力についてお話を伺います。

9月20日(月・祝)午後2時～(約1時間) 地下2階ホール
* 無料(要入館料) * 定員15名(申し込み先着順)
* 事前申し込みが必要です。「デミタス展9/20イベント」係まで

●特別講座

「日本のコーヒー文化のはじまり、明治の輸出用洋食器」

9月26日(日)午後2時～(約1時間) 地下2階ホール
講師:大平奈緒子(本展担当学芸員)

* 無料(要入館料) * 定員30名(申し込み先着順)
* 事前申し込みが必要です。「デミタス展9/26講座」係まで

●学芸員によるギャラリートーク

8月29日(日)、9月11日(土)、10月1日(金)
各日午後2時～(約30分)

* 無料(要入館料) * 事前申し込みの必要はありません

事前申込

往復はがき、または当館ホームページの日時指定予約サイトにて、〒・住所・氏名・年齢・日中連絡のつく電話番号をご記入の上、各イベント係まで。
1通につき1名まで申込可能。
予約完了メール「@airrsv.net」と当館からのメール「@shoto-museum.jp」が受信できるようにドメイン設定をお願いいたします。

次回展覧会のご案内

渋谷区立松濤美術館 開館40周年記念
白井晟一入門

第1部:2021年10月23日(土)～12月12日(日)
第2部:2022年1月4日(火)～1月30日(日)



[交通案内] 京王井の頭線神泉駅下車徒歩5分
JR・東京メトロ東急線 渋谷駅下車徒歩15分

渋谷区立松濤美術館
THE SHOTO MUSEUM OF ART

〒150-0046 東京都渋谷区松濤2-14-14
TEL.03-3465-9421 <https://shoto-museum.jp>

※会期や開館時間、イベント等変更する場合があります。
最新情報は当館ホームページ等でご確認ください。
※本展会期中は、毎週金曜日の夜間開館及び館内建築ツアーは中止いたします。